

2023年3月28日
商工中金

**BCP対策に取り組む神戸鉄工団地協同組合様に対し、
災害対応型コミットメントラインを締結**

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（神戸支店）は、神戸鉄工団地協同組合様（本社：兵庫県神戸市、理事長：中谷 嘉郎様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）2億5,000万円を開設しました。

同組合は、昭和40年に神戸市で最初の工業団地として誕生しました。現在も、機械加工業者等さまざまな業種の組合員（現在22社）が生産活動を行っています。

今回、同組合は、日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても、所属する組合員の資金ニーズに迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。独立行政法人中小企業基盤整備機構や兵庫県中小企業団体中央会と連携し、同組合の連携事業継続力強化計画の策定をサポート。同組合に所属する組合員が、災害発生時においても受注先から安定供給を求められることを確認し、兵庫県の災害に備え、災害発生時においても安定した資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	2億5,000万円
契約締結日	2023年3月24日
コミット期間	2023年3月24日～2024年2月29日（更新OP4回）
特徴	兵庫県下における震度5強以上の地震発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【神戸鉄工団地協同組合様の概要】

所在地	兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和字 下近角 789-1	組合員数	22社 (2023年1月現在)
代表者	中谷 嘉郎様	設立	1965年3月
出資金	99,746千円	業種	団地組合

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。